

平成19年度 事務事業評価表		担当	産業環境部 産業振興課		内線等	1241
事務事業名	食農教育実践事業		事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）		
根拠法令等	食育基本法		A法令			

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	その他
------	---------------------	-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	小学校の児童及び一般市民に
手 段	子ども農業教室、魚料理教室及び学校給食など、様々な経験を通じて
想定する成果	「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
事業費	752,000円	868,000円	819,000円
開催件数	3件	3件	2件
開催日数	14日	15日	14日
参加者数	5,477人	5,437人	750人

成果指標

成果指標名	参加者一人当たりの経費	開催件数当たりの経費
成果指標の説明	事業費 / 参加者数	事業費 / 開催件数

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		137.3円				159.6円				1,092.0円			
成果指標		250,667円				289,333円				409,500円			
事業費	事業費	752				868				819			
	人件費	2,813				2,815				2,785			
	(人数)	正規	0.35	非常勤		正規	0.35	非常勤		正規	0.35	非常勤	
	合計	3,565				3,683				3,604			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	3,565				3,683				3,604			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	-	2	-	本市における農業及び水産業の現状を理解し、食に対する知識を深めている。
経済効率性	2	-	2	-	食育及び地産地消を相互に実践できている。
事務効率性	2	-	2	-	東三河農林水産事務所、JA蒲郡市及び漁協女性部と連携を持って、効率的な事業を実施している。
必要性	2	-	3	-	「内部管理事務事業」「義務的事業」については記載不要 「維持管理事業」については外部委託等を検討のうえ記載
小計	8	0	9	0	
施策への貢献度	-	-	-	-	施策名が「その他」
合計	8	0	9	0	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	-	B	-	子ども農業教室及び親子魚料理教室の実施により、食に対する理解と地元特産物を地元で消費する食の安全性も認識してもらう。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

産業振興課だけでなく、全庁的な取り組みをして、食育の必要性を再認識するよう努力する。

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

**拡大、充実**

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

